

まいづる 市議会だより

Maizuru City Council News Letter

臨時号

No. 169

令和2年(2020)
5月28日

主 な 内 容	臨時会のあらまし	1
	予算決算委員会の審査報告	2
	各会派討論の内容	2
	国に対する意見書	4
	新型コロナウイルス感染症対策 特別委員会の設置	4
	第2回臨時会について	4

議会だよりはこのコード
からご覧いただけます。



新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、いまだ療養中の方に心からのお見舞いを申し上げます。また、感染症の危険を顧みず、職務に精励される医療従事者の皆さまに敬意を表しますとともに、この苦難にも懸命に努め生活される市民の皆さまに心から感謝を申し上げます。

舞鶴市議会議長 上羽 和幸

令和2年 第1回臨時会のあらまし

- **新型コロナウイルス感染症対策に係る臨時会を開催**
補正額85億3853万円の令和2年度一般会計補正予算など
3議案を可決・承認
- **「新型コロナウイルス感染症対策に係る意見書」を議員発議し、可決**
- **「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置**

舞鶴市議会では、去る4月30日(木)に開催された令和2年第1回臨時会において、市長から提案された令和2年度一般会計補正予算など3議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・承認しました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた円滑な検査体制構築や事業者に対する早急な支援などを求める意見書を議員発議し、可決するとともに、「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置しました。

議決結果は
このコードから
ご覧いただけます。



今回の補正予算に係る事業

- **特別定額給付金給付事業**
一人当たり10万円を給付(国の緊急経済対策)
- **子育て世帯への臨時特別給付金給付事業**
対象児童一人当たり1万円を給付(国の緊急経済対策)
- **新型コロナウイルス感染症対策中小企業雇用調整助成金**
国の雇用調整助成金を受け、休業手当を支給した場合に発生する雇用主負担分を市独自に助成
- **新型コロナウイルス感染症対策休業要請対象事業者支援給付金**
京都府の休業要請に応じた中小企業・個人事業主に給付される府の給付金と同額を市独自に上乘せ
- **傷病手当金**
給与を受けている国民健康保険被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染し労務に服することができない場合、その世帯主へ傷病手当金を支給



本会議において付託された議案3件を福祉健康委員会および予算決算委員会にて審査しました。 **予算決算委員会の審査報告**

4月30日の臨時会において提案された議案に対して各会派が討論をしました。 **討 論**

予算決算委員会の主な審査内容

令和2年度一般会計
補正予算(第2号)

特別定額給付金給付事業

Q 市民が行う手続きと給付の時期は。

A 郵送による申請の場合、あらかじめ世帯情報などを印字した申請書を送付し、振込先となる口座情報を記入いただき、本人確認書類などを添付し返送いただく形を予定している。
少しでも早く給付したいと考えており、5月下旬から順次振り込みができるように準備を進めている。



委員会の様子

Q 予算に含まれる事務費の内訳は。

A 消耗品費や郵送費のほか、システム導入に係る委託費や事務に従事する職員の人件費などを計上している。

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

Q 給付金の対象となるのは、いつからいつまでの間に生まれた子どもか。

A 平成16年4月2日から令和2年3月31日までに生まれた子どもである。

Q 給付金の案内文書の配達予定時期は。

A 5月の連休明けから対応できるように準備を進めている。

Q 給付金の受け取りを希望しないことを届け出る書式は、準備されているのか。

A 市へ連絡していたかどうか、市ホームページに掲載した書式をダウンロードのうえ届け出していたかどうかになる。

Q 事業費8953万円と、一人当たりの給付額1万円に対象児童数かけた額との差額153万円は、事務費なのか。

A そのとおり。

新型コロナウイルス感染症対策中小企業雇用調整助成金

Q 助成対象となる市内事業所の見込み数は。

A 市内3千数百家の事業所について、1事業所平均7人の従業員として試算し、全事業所の1割が一カ月間休業したことを想定した制度設計としている。

新型コロナウイルス感染症対策休業要請対象事業者支援給付金

Q 給付対象には小規模企業や開業届を出されている個人事業主も含まれるのか。

A 含まれる。個人事業主の開業届に関しては、税務署への確定申告等にて確認する。

Q 手続きの簡素化・迅速化は図られるのか。

A なるべく事業所の負担がないように努める。

令和2年度国民健康保険事業会計補正予算(第1号)

傷病手当金

Q 今回の傷病手当金の想定人数および期間

A 雇用調整助成金を基に、1人が30日間休んだ想定での補正額である。対象者の給与収入額や人数により変動するため、不足が生じた場合は流用などにより対応する。

Q 傷病手当金は、他の病気の場合には支給されないのか。

A この傷病手当金は、新型コロナウイルス感染症に特化した期間限定の措置であり、他の病気の場合は支給されない。

Q 期間延長は考えられるのか。

A 国から延長などの通知があれば、その時点で検討する。

暮らし・営業守る 独自支援も強化を

日本共産党議員団
伊田悦子



提案された3議案に賛成する。新型コロナウイルスの影響は、観光業、地場産業、ものづくり、中小企業や個人事業者、農漁業者、製造業者等に大きな影響を与えている。今、市民のいのちと暮らしを守る自治体の本旨を發揮する必要がある。

い懸念がある。誰一人取り残さない取り組みが必要。また、10万円だけではこの危機を乗り越えられない市民もいる。必要な市民へさらなる支援が必要。
中小企業雇用調整助成金、休業要請対象事業者支援給付金については、市が上乗せ支援する。手続きの簡素化等でスピード感を持って対応を。市長は、戦後最大の危機的状況との認識を示した。それだけに、さらなる思い切った市独自の支援策を求め、賛成する。

特別定額給付金

事業は、世論が政府に方針転換を求めた結果、一人10万円の一律給付となった。世帯主が家族分一括して申請。このことからDV被害者が避難している場合、給付金が受け取れない



4月30日の臨時会において、提案された議案に対して各会派が討論をしました。

討 論

市民一人一人へ
行き届く手厚い支援を

新政クラブ議員団
野瀬 貴則



今臨時会に提出された全議案に対して賛成する。新型コロナウイルス感染症による療養者に対し、傷病手当金を支給する内容を追加する舞鶴市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定では、感染の疑いがある場合も含め安心して休めることで、感染拡大を防ぎ、収束に向かうための、有効な施策である。一般会計補正予算においては、国から給付される一人10万円の特別定額給付金と、さらに中学生以下の子ども一人につき1万円



の臨時特別給付金の2つの給付事業と併せて、市独自の支援である従業員への休業手当の助成と、京都府の休業要請に対する給付金に対して上乗せ支援を行う補正予算である。自粛や休業が続き、多くの市民が不安な状況で、

これら給付金をいち早く市民へ届け、市内で使っていただければ、市内の経済支援にも寄与する。市として、引き続き迅速な対応と、支援が一人一人までしっかりと行き届くよう期待する。

より突っ込んだ市の
独自施策を強く要望

会派に所属しない議員
鴨田 秋津



今臨時会に上程された全議案に賛成する。新型コロナウイルス感染症対策休業要請対象事業者支援給付金事業では、緊急事態宣言により、府の休業要請に協力していただいた中小企業・個人事業主に、府の給付金と同額である、中小企業20万円、個人事業主10万円を上乗せ支給するもので、市内約900社を想定している。経営悪化する市内の中小企業、個人事業主を守るために、国や府に任せきりではなく、市としてお支えするとい



う意思の表れで評価する。しかしながら、新型コロナウイルスが地域経済にもたらす影響は、休業要請に該当しない業種にも広く当てはまり、早急に市内事業者の実態把握に努め、事業者が限定的にならない、より突っ込んだ市の独自施策を展開されたく強く要望する。また給付金の支給のみならず、市が発注する業務委託や物品購入、入札参加条件など市内事業者への限定を徹底するなど、あらゆる面で見直しを図りたい。

給付金の迅速な対応
事業者支援の充実

公明党議員団
小谷 繁雄



4月臨時会に上程された全議案に賛成する。補正予算では、国が示した新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、一人当たり10万円の一律給付の「特別定額給付金」と児童手当の対象児童一人当たり1万円を上乗せする「子育て世帯への臨時特別給付金」の給付について、市民の方々に一刻も早く、漏れなく届くよう、また、申請において混乱がないようお願いする。本市では、中小企業等の支援として、国の雇用調整助成金を受け、



休業手当等を支払う事業主に対し、助成金を上乗せする支援や京都府の休業要請に応じた中小企業に20万円、個人事業主に10万円を、府の給付金に上乗せ支援する「休業要請対象事業者支援給付金」が補正予算に盛り込まれたことを評価する。今後とも、各種経済支援の受け付けについて、相談・申請の集中による交付遅延が生じないよう、また、速やかな給付となるよう、当事者に寄り添った周知や相談体制の強化をお願いする。

